

平成 26 年 3 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社グリーンアローズ九州  
代表者名 代表取締役 山本 浩也  
問合せ先 取締役 松竹 冬樹  
電話番号 0 9 2 ( 9 5 7 ) 6 7 6 7

### 地元企業様による当社株式引受けに関するお知らせ

株式会社グリーンアローズ九州は「限られた資源を、活かす。」をモットーに循環型社会の形成に貢献する環境創造リサイクル企業として、廃石膏ボードのリサイクル事業を主な事業としています。

廃石膏ボードリサイクル事業は、廃棄物の安定的な供給（建設業者様、中間処理業者様）と再生品の安定的な受入（石膏ボードメーカー様）の両輪が必要不可欠であります。このたび九州・中国地区のうち、4 県の産業廃棄物処理業、建造物解体工事業の最大手企業様に株式を引き受けて頂き、株式会社グリーンアローズ九州の社名の由来である毛利元就の「三本の矢」の教えのように、より強固なコンソーシアムを結成することができ、廃石膏ボードの供給量の増大に繋がるなどのシナジー効果が得られ、株式会社グリーンアローズ九州の更なる成長が見込まれると判断いたしました。

今後も廃棄物の安定的な供給から再生品の安定的な受入まで高い結束力を有し、循環型社会の形成に貢献する環境創造リサイクル企業として、より一層の成長と拡大を目指します。

#### 株式引受先の概要（五十音順）

- |               |     |                        |
|---------------|-----|------------------------|
| (1) 名         | 称   | 有価物回収協業組合石坂グループ        |
| (2) 所         | 在 地 | 熊本県熊本市東区戸島町 2 8 7 4 番地 |
| (3) 代表者の役職・氏名 |     | 代表理事 石坂 孝光             |
| (4) 事 業 内 容   |     | 一般廃棄物及び産業廃棄物処理業        |

- |               |     |                         |
|---------------|-----|-------------------------|
| (1) 名         | 称   | 株式会社坂本工業                |
| (2) 所         | 在 地 | 福岡県福岡市東区二又瀬新町 9 番 1 2 号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 |     | 代表取締役 坂本 達也             |
| (4) 事 業 内 容   |     | 産業廃棄物処理業及び建造物解体工事等      |

- |               |     |                        |
|---------------|-----|------------------------|
| (1) 名         | 称   | 周南総合リサイクル株式会社          |
| (2) 所         | 在 地 | 山口県周南市久米 1 1 7 2 番地の 7 |
| (3) 代表者の役職・氏名 |     | 代表取締役 星田 直樹            |
| (4) 事 業 内 容   |     | 産業廃棄物処理業               |

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| (1) 名 称       | 株式会社ナラタ          |
| (2) 所 在 地     | 佐賀県唐津市字木435-1    |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 檀田 将悟      |
| (4) 事 業 内 容   | 産業廃棄物処理業及び総合解体事業 |

2. 株式引受後の株主構成（出資比率・五十音順）

株式会社ダイセキ環境ソリューション	58.0%
株式会社グリーンアローズホールディングス※	34.0%
有価物回収協業組合石坂グループ	2.0%
株式会社坂本工業	2.0%
周南総合リサイクル株式会社	2.0%
株式会社ナラタ	2.0%

※ 株式会社グリーンアローズホールディングスの株主（出資比率・五十音順）

株式会社タケエイ  
大栄環境株式会社  
株式会社ダイセキ環境ソリューション  
株式会社大林組  
大成建設株式会社  
吉野石膏株式会社

以上